

戸隠研究参考文献

2021-07-02 改訂

Caleb S. carter 氏による戸隠関係の HP がある。

<https://asceticsandpilgrims.wordpress.com/author/calebscarter/>

1871 戸隠山往古合戦録 宝光院邑住 徳武源七良重 写 明治四年

1875 戸隠表山御神窟之図 明治八年八月 氷飽村戸隠講社・世話役野池久左衛
(川中島願人 野池久左衛門他講中とも表記か)

1875 上水内郡戸隠村図 (写) 明治8 県図

1875 戸隠神社倭舞御巫子舞図

早稲田大学図書館 請求記号:ハ 03 02851 出版書写事項:[明治8(1875)]
[出版者不明], [出版地不明] 形態:1 枚; 30×42cm 明治八年九月十五日
開興

1879 村内概況取調書 明治十二年

1879-12-25/26 アーネスト・サトウの日記

庄田元男編訳『日本旅行日記2』(東洋文庫 550) 所収

1880-06-01/02/03 アーネスト・サトウの日記

庄田元男編訳『日本旅行日記1』(東洋文庫 544) 所収

1886 北向山靈験記戸隠山鬼女紅葉退治之伝 明治19年

1895 戸隠山探検記 「少年世界」第六卷第十三号、十四号 第七卷第一、三、

四、十、第八卷一、三、四 博文館 明治三十三年十一月から三五年三月

県図 江見水蔭/著 「戸隠山探検記」 図書郷土 書庫 N212/203/ 禁帯出
在庫 0101513976

後に1907「実地探検 奇窟怪嶽」に収める。

1899 「戸隠神社御籤文」 戸隠神社編 宮澤瑞穂 1899

1900 『信濃宝鑑』中巻 渡辺市太郎 1974年8月30日 歴史図書社より刊行。

1902 戸隠探検(露花) 信濃毎日新聞

1-明治35年9月12日 2-13 3-14 4-15 5-17 6-18 7-19 8-20 9-21

10-22 11-23 12-24 13-25 14-26 15-27 16-28 17-30 18-10月1日

19-2 20-6 21-9 22-17 23(紙面に見あたらない) 24-19 25-21 26-

22 27-24 28-27 29-29 30-30 31-11月10日 32 (紙面では31になっている) -12 33-13 34-16 35-17

1903 「戸隠山案内記」 宮司 上井英雄・宮澤春文共著編 久山淑人校合 発行人・神原貢 明治36年7月7日発行 1903 増屋書店 長野市大門町

1907 「実地探検 奇窟怪嶽」 江見水陰 本郷書院 明治四十年

1910 日本アルプス登山探検の八年間 ウラルター・ウェストン

日本山岳会機関誌『山岳』第五年 第二号 一九一〇年

「ウラルター・ウェストン未刊行著作集 上巻」所収 1904年の戸隠山登山記録

1914 戸隠山登山旅行に就て 長野高等女学校 信濃教育会 大正3 県図

1917 戸隠神社境内図 戸隠神社社務所 1917

1921 戸隠案内並紅葉狩 中川岡治郎著 中川岡治郎商店 1921, 5

1931 戸隠神社蔵 大般若経・妙法蓮華経・仁王経版本年歴調 昭和6 県図

1931 戸隠神社蔵大般若波羅密多経調 昭和6 県図

1931 戸隠神社に伝わる倭舞・吉備舞の詞 (古文学の詩味のうち) 坂井衡平 文書堂 昭和6 県図 坂井衡平著『詩歌伝説の古文学研究 (不朽社書店, 1934年)』所収

1931 戸隠古経文に就て 坂井典敏 信濃教育会 昭和6 県図

1931 戸隠神社蔵大般若写経年歴調 著者不明 昭和6

1931 乗因の一實神道説 (末廣照啓先生七回忌追悼記念増大號) 鎌田良賢 「新山家学報」 新1(4), 224-246, 1931-12-18

1933 戸隠村ニ於ケル長野県指定名勝史蹟天然記念物 昭和8 県図

1933 戸隠山修験一実靈宗神道に就きて 小林健三 「明治聖徳記念学会紀要」39号 「戸隠山修験道の新研究」の基礎稿

1934 近世仏教神道と日本精神—戸隠山修験神道の考察を中心とせる (序説・前編・後編の内、後編が「戸隠修験道に於ける道教的要素」) 小林健三 「明治聖徳記念学会紀要」41号 「戸隠山修験道の新研究」の基礎稿

1934 後編 戸隠山修験神道の新研究 小林健三 『日本神道史の研究』所収・「三 近世仏教神道と日本精神」の後編

1934 「戸隠村ニ於ケル仏像仏画調」 源豊宗指導 宮本邦基下調 ガリ版刷り 1934 県図

- 1934 北信郷土叢書卷七「虫倉嶽の大姥権現」（「朝暘館漫筆 卷之廿六」）
- 1935 戸隠神社中社の拝殿大天井の巨龍 二十六木生 「信濃」 1次 V4n10
- 1936 「戸隠案内」 栗岩英治編 戸隠神社々中協和会 1936 県図
- 1936 戸隠山（信濃地理文学集第四卷） 荻原井泉水 松本薛手稿 昭和 11 県図
- 1936 戸隠から野尻へ（信濃地理文学集 第四卷） 報知新聞 松本薛手稿 昭和 11 県図
- 1936 入信雑記 戸隠山（信濃地理文学集 第四卷） 徳富蘇峰 松本薛手稿 昭和 11 県図
- 1936 戸隠神社〔詩歌〕（信濃地理文学集 第四四卷） 荒木田久老等 松本薛手稿 昭和 11 県図
- 1937 戸隠村に於ける金石文 出版者不明 1937 県図
- 1937 飯綱山集成 渡辺一意 昭和十二年十二月 紙数 10 枚 四六倍版に相当
- 1938 善光寺戸隠川中島 栗岩英治 県図
- 1938 種ヶ池伝説と九頭龍権現（記） 渡邊一意 昭和 13 年 六月 県図
- 1938 足利中期より徳川期に至る戸隠山十三谷の全貌 出版者不明 昭和 13 県図
- 1939 戸隠神社を中心としたる 戸隠文化 徳武輝治 昭和十四年八月 紙数 10 枚 四六倍版に相当
- 1941 上水内郡中部四ヶ村に於ける 郷土民謡集 中部職員会 昭和十六年八月 紙数 32 枚 四六倍版に相当
- 1941 戸隠山（信濃紀行集のうち） 橘南谿 信濃毎日新聞社 昭和 16 県図
- 1941 十返舎一九の戸隠善光寺往来について 坂井典敏 信濃史学会 昭和 7 県図
- 1942 戸隠神社格天井の飛龍図 芝田五一郎 信濃史学会 2次 V17n6 昭和 17 県図
- 1942 戸隠山顕光寺修験坊の変遷（上） 徳武輝治 信濃史学会 2次 V17n9 昭和 17 県図
- 1942 戸隠山顕光寺修験坊の変遷（下） 徳武輝治 信濃史学会 2次 V17n10 昭和 17 県図
- 1942 公明謹書 昭和十七年十二月九日
- 1947 戯曲戸隠山鬼女之由来（一幕二景） 長谷川瀏 長野県農業会 昭和 22 県

図

- 1949 戸隠 長与善郎 東京出版, 1949 243p
- 1950 文学と政治 戸隠放談 長与善郎 「朝日評論」 5(10) 1950.10 朝日新聞社
- 1955^{信州}_{秘話} 戸隠山の鬼女退治 乙部泉三郎 信越弘告社 昭和三十年三月五日 25 頁
B 六版
- 1957 山なみを追うて 北信・東信編 佐藤貢編 信濃山の会 昭和 32 県図
- 1957 妙高・戸隠・野尻湖 下平広恵 朋文堂 昭和 32 県図
- 1959 戸隠の生活と信仰 (HEIMAT 第六卷) 須坂高等学校郷土部編 昭和 34 県図
- 1961 戸隠譚 歴史と伝説 宮沢嘉穂 戸隠史説研究会 昭和三十六年八月十日
136 頁 コード版 増補第三版 昭和 42 年 増補第四版 43 年
- 1961 戸隠の信仰集落 市川健夫 「地理」 古今書院 6(10) [1961.10]
- 1962 戸隠村誌 1962
- 1963 葛神と戸隠神社 池田源太 「神道学」 神道学会 / 神道学会 [編] (通
号 38) [1963.08]
- 1963~64 「戸隠山史料目録」 信濃毎日新聞社戸隠総合学術調査会編 1963
- 1963 飯綱・戸隠一観光開発と長野市一 信越放送 (株) 昭和 38 県図
- 1964 「戸隠の総合学術調査研究資料」 県図 信濃毎日新聞社編 昭和 39
- 1964 「戸隠の総合学術調査資料」 県図 信濃毎日新聞社編 昭和 39
- 1964 水内神に疑問 清水保 「長野」 創刊号 (1964 年 1 月)
- 1966 文学にみる風土「戸隠の絵本」 編集部 信越放送 (株) 昭和 41 県図
- 1966 戸隠の宗教集落について 堀内敏文 信州地理科学研究会 昭和 41 県図
- 1966 安茂里・戸隠一帯の秘史 児玉天民 長野県人会連合会 昭和 41 県図
- 1967 柵村誌 柵村誌編集委員会編 柵村誌刊行委員会 昭和 42 県図
- 1967 鬼無里村史 鬼無里村史編集委員会編 編者 昭和 42 県図
- 1967 戸隠関係 展示資料目録 中世文学会 昭和 42 年 10 月
- 1968 現代の謎 霊は生きている 戸隠山行者の不思議な霊験 山口富永 栄光出
版社 昭和四三年
- 1968 紫雲の彼方神々は招く 戸隠公明院 昭和四三年
- 1968 霊峰^{飯綱山}_{戸隠山}縁起 戸隠公明院著 戸隠公明院 1968 県図

- 1969 戸隠山神領の構造と入会問題 大石慎三郎 「学習院大学経済論集」 学習院大学経済学会 6(1) [1969. 06. 00] ページ 57～90
- 1969 坂井衡平『善光寺史』所収 東京美術発行
第二章 信濃国分寺・定額山・戸隠山及び三社関係 第三節 戸隠山の開発
第四章 信濃時代 第六節 水内社・彦神別社・戸隠社及び諏訪社との関係
『善光寺史』は上下巻で、二章、四章がいずれの巻か不明。
- 1970 飯綱戸隠特集号・戸隠山古絵図 「長野」 第31号 (1970年5月)
(口絵) 飯綱里宮および奥の院・戸隠中院と宝光院 (「善光寺道名所図会」) 「長野」第31号 (1970年5月)
近世戸隠社および戸隠神領の研究・小林計一郎 「長野」 第31号 (1970年5月)
飯綱信仰の歴史 小林一郎 「長野」 第31号 (1970年5月)
戸隠に関する書(資料)目録 関川千代丸 第31号 (1970年5月)
県図
川柳戸隠・飯綱 「長野」 第31号 (1970年5月)
- 1970 長野県上水内郡誌 自然篇 上水内郡誌編集会編 編者 昭和45 県図
" 歴史篇 " " 昭和51 県図
" 現代篇 " " 昭和54 県図
- 1970 ある欠落一件 塚田正朋 高井地方史研究会 昭和45 県図
- 1970 戸隠 加藤 和夫 山梨大学教育学部研究報告. 第一分冊, 人文社会科学系 21, 139-140, 1970
- 1971 荒木田久老信濃下向日記 小林計一郎 「長野」 第35号 (1971年1月)
- 1971 栗田氏の研究(1) 戸隠における栗田氏について 「長野」 小出章 第39号 (1971年9月)
- 1971 ふるさとの山②戸隠山 小林明 長野県人会連合会 昭和46 県図

- 1971 古代への探求-11-天石屋戸隠 松本清張 雑誌・文學界 25(11)
- 1971 戸隠:総合学術調査報告 信濃毎日新聞社戸隠総合学術調査実行委員会
内、和歌森太郎「戸隠の修験道」は和歌森太郎編「山岳宗教の成立と展開」
及び「和歌森太郎著作集」に再録。
- 1981 「戸隠山開山」 佐藤貢著 和広出版 1981
- 1971 下楠川分校閉校記念誌 戸隠小学校下楠川分校閉校記念誌編集委員会編 昭
和 46
- 1972 飯綱によせて 小林フミ 「長野」 第 44 号 (1972 年 7 月)
- 1972 戸隠神社とその祭神 鈴木晨道 「長野」 昭和 47 県図
- 1972 明治初年の戸隠における廃仏毀釈の様態 二沢久昭 「長野」 44 号 昭和
47 年 7 月
- 1973 宗教的村落の社会構造—長野県戸隠村中社部落の例 大西正美 「新潟大学
教育学部紀要. 人文・社会科学編」 (通号 14) [1973. 03. 00]
- 1973 津村信夫「戸隠の絵本」—戸隠中社— 草田照子 長野県人会連合会 昭和
48 県図
- 1973 戸隠の年中行事 二沢久昭 「長野」 48 号 昭和 48 年 3 月 県図
- 1973 霊峰戸隠の秘境に 千古の遺跡を探る 姫野公明著 坂井修一 1973
- 1973 戸隠山裏表 栗田哲夫・佐藤 貢 スタジオ・ゆに—く 昭和 48 県図
- 1974 『信濃宝鑑』中巻 渡辺市太郎 歴史図書社。1900 年刊の再刊か。
- 1974 信濃路自然歩道—飯綱・戸隠コースを行く— 正木喬 信濃路 昭和 49 県
図
- 1974 戸隠村—地域の年中行事 関川千代丸 「長野」 第 53 号 (1974 年 1
月)
- 1974 霊仙寺遺跡の水鉢刻銘の文字の読みについて 柳沢国雄 「長野」 第 58
号 (1974 年 1 1 月)
- 1974 「戸隠霊験談」翻刻並びに解説 二沢久昭 「長野」 56 号 昭和 49 年 7 月
県図
- 1974 筏ヶ峰戸隠三院旧跡の由来 楠恵教 「長野」 第 68 号 (1974 年 7
月)

1974 戸隠村一地域の年中行事 関川千代丸 「長野」 昭和 49 年 1 月 53 号 県
図

1974～75 長野県史蹟名勝天然記念物調査報告 県図

第二卷～六卷 長野県文化財保護協会編 編者 昭和 49～50

第二卷・第九輯 上野の桂の木 調査者 八木貞助

第三卷・第一一輯 戸隠史蹟 その I

釈長明火定之所 調査者 藤沢直枝

第三卷一第コ一輯 戸隠史蹟 その二

納経供養塔・橋供養塔・守護不入碑 調査者 藤沢直枝

第四卷・第一四輯 戸隠中社及び宝

光社の桜樹 調査者 小泉秀雄

第四卷・第一五輯 戸隠史蹟 戸隠

別当阿知祝部一実道士祠の碑 調査者 藤沢直枝

〃 猿丸とゞの七本杉 調査者 小山海太郎

〃 戸隠の三本杉 調査者 小山海太郎

〃 巖窟観世音の大杉 調査者 小山海太郎

第五卷・第一八輯 戸隠地方植物採集記 調査者 矢沢米三郎

第六卷・第二〇輯 鬼女紅葉の墓碑 調査者 岩崎長思

〃 柵村三古城趾 調査者 岩崎長思

〃 柵村平出のイチキ（一位）通称トガ 調査者 小山海太郎

1975 飯綱神主仁科家系譜 仁科寿賀子 「長野」 第 59 号（1975 年 1
月）

1975 歯の神様 県内予備調査の記録 神津文雄 「長野」 第 60 号（1975 年
3 月）

1975 飯綱戸隠史跡めぐり資料 「長野」 第 64 号（1975 年 1 1
月）

1975 戸隠紀行－津村信夫の「戸隠の絵本」のこと 柳沢幸夫 信濃路 昭和 50
県図

1975 祐弘法印伝記 渡辺幸男 「長野」 60 号 昭和 50 年 3 月 県

図

(堀井註・山千寺のこと)

1975 高天原と戸隠神社の伝説 池田貞武 長野県人会連合会 昭和 50 県図

1976 むかしむかしあったそうなー戸隠の昔ばなしー 戸隠民俗館編 昭和 51 県
図

1976 戸隠有料道路沿線上の文化財 関川千代丸 「長野」 第 67 号 (1976 年
5 月)

1976 飯綱高原の県宝 関川千代丸 「長野」 第 67 号 (1976 年 5
月)

1976 戸隠神社の謎 長沼義人 「長野」 69 号 昭和 51 年 9 月 県

図

1976 峠を越えてー鬼無里周辺の旅ー 桜井純雄 信濃路 昭和 51 県図

1976 伝説の戸隠を訪ねて 池田貞武 長野県人会連合会 昭和 51 県図

1976 戸隠行 (新信濃紀行集のうち) 高浜虚子 信濃毎日新聞社 昭和 51 県図

1977 飯綱戸隠 史跡めぐり特集号 (北信篇) 「長野」 第 74 号 (1977 年 7
月)

1977 天岩戸隠りの神話の展開 中島悦次 「神道学」 神道学会 / 神道学会
〔編〕 (通号 92) [1977. 02] ページ p15~40

1978 飯綱山の民話 関川千代丸 「長野」 第 78 号 (1978 年 3 月)

1978 戸隠善光寺往来 「長野」 第 78 号 (1978 年 3 月)

1978 戸隠修験の変遷 米山一政 『山岳宗教史研究叢書 9』 「米山一政著作集第
一卷」にも所収

1978 津村信夫と戸隠 西正夫 信濃教育会 昭和 53 県図

1978 富士・御嶽と中部霊山 (山岳宗教史研究叢書第九卷) 鈴木昭英編名著出版
昭和 53 県図

1979 「とがくし夜話」第 1 集 相原文哉 松崎書店 1979

1979 館報とがくし 第一号~一〇五号 戸隠村公民館編 編者 昭和 54 県図

1979 句集 戸隠 今井恭介 昭和 54 県図

1981 「観光地化にともなう山岳宗教集落戸隠の変貌」岩鼻通明 『人文地理』第 33

卷第5号

1981 戸隠の年中行事 戸隠村教育委員会 昭和56年11月10日発行

1981 戸隠山開山 佐藤貢 長野：和広出版, 1981.9

1981 「戸隠に関する資料文献目録」 県立長野図書館編 1981

1981 秋の戸隠高原史跡めぐり 小山信正・宮崎茂好 高井地方史研究会 昭和56
県図

1982 戸隠風俗誌 清水虎三 「長野」 第101号(1982年1
月)

1982 ぜんこうじ、とがくしみち変遷 内田与一 「長野」 第105号(1982
年9月)

1982 「戸隠の忍者」 清水虎三 銀河書房 1982年8月

1982 「戸隠流忍法入門」 初見良昭 土屋書房

1983 古事記真釈 鈴木晨道 著 名古屋：新戸隠神社社務所, 1983.4 非売品

1983 「長野」第109号(1983年5月) 飯綱特集号

飯綱山の史跡・・・・・・・・・・・・・・・・・・飯縄史研究会

戸隠の飯縄神像と飯綱山籠一千日供養塔・・・・・・・・麻場長男

飯綱山登山道十三仏・・・・・・・・・・・・・・・・風間千尋

飯綱山本宮再建に奉仕して・・・・・・・・・・・・・・・・大日方喜一郎

飯縄社一覽・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・根岸英一

幻の法術飯縄の法・・・・・・・・・・・・・・・・鈴木晨道

飯綱の由緒・紫金仏・伊藤忠繩等・・・・・・・・佐々木幸雄

飯縄山略縁起・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小林計一郎

飯綱仁科氏系譜について・・・・・・・・・・・・・・・・仁科叔子

鹿児島市烏帽子嶽神社飯綱大権現・・・・・・・・森竜孝・鶴田明
孝

飯縄権現神力稻荷・・・・・・・・・・・・・・・・山口智久

日野市横町鎮座の飯縄神社について・・・・・・・・谷春雄

(論文抄)

- 飯縄修験の変遷（山岳宗教史研究叢書9「富士・御嶽と中部霊山」）・・・
 小林計一郎
- 飯縄信仰試論（「日本民俗学」71号）・・・・・・・・・・宮本袈裟雄
- 歴史上より見た高尾山（「武蔵野」第9巻第3号・・・・稲村坦元
- 飯綱神社飯綱信仰に関する報告・・・・・・・・・・飯縄史研究会
- 飯縄神主仁科家の文書・・・・・・・・・・小林計一郎
- 飯綱信仰とは何か・・・・・・・・・・小林一郎
- 1983 戸隠と中村六郎 松井憲幸 「長野」 第112号（1983年11月）
- 1983 鬼 荒倉山「紅葉狩」 鬼女紅葉を偲ぶ会 1983年4月
- 1983 大昌寺史 大昌寺史刊行委員会編 1983.5
- 1983 戸隠流忍法体術 初見良昭 新人物往来社 函, 8000 松宮書店
- 1984 鬼女紅葉伝説の里 鬼女紅葉を偲ぶ会 金子万平編 1984.8 47p
- 1985 「一茶と戸隠」・二沢久昭 「長野」第124号（1985年11月）一茶特集
- 1985 秘伝 戸隠流忍法 戸隠流忍法・生きる知恵 初見良昭 1985年2月土屋書店
- 1985 「霊仙寺遺跡調査報告書」信濃町文化財専門委員会編 信濃町教育委員会
 昭和六十年
- 1986 「芳美御厨考」片山正行 「須高」23号 1986・09・20
- 1986 『飯綱争論』発行者・著者 今井与助 昭和61年6月発行
- 一、飯綱争論
- 二、麻畳糸の戸隠
- 三、しもん馬のこと
- 四、たこ突き唄
- 五、そばは常食
- 1986 頼季流井上氏と戸隠寺 片山正行 「長野」の「長野特集 長野県の明治初期の資料」130号(1986年11月)
- 1986 戸隠中社の講集団 岩鼻通明 山村民俗の会 1986
- 1986 津村信夫と戸隠 小久保 実 帝塚山学院大学研究論集 (21), p98-107,
 1986

- 1987 『戸隠山絵巻』考 大島由紀夫 伝承文学研究 34号
- 1987 翻刻『戸隠山絵巻』 徳田和夫 大島由紀夫 伝承文学研究 34号
- 1987 戸隠の伝説と民話 小林信次郎 昭和62年11月3日発行
- 1987 歴史の道調査報告書 XVI～XXII 戸隠道他 (長野県教育委員会編・長野県文化財保護協会復刊、昭和62年) 道と遺跡の紹介
- 1988 橋詰文彦 神仏分離以後の戸隠神社と旧社中の復権運動 「信濃」 3次 V40n9
- 1988 「戸隠中院衆徒雑宝記」の世界 二澤久昭「長野」第139号(1988年5月)
- 1988 戸隠譚 宮澤嘉穂著 戸隠史説刊行会 1988, 4
- 1988 飯綱戸隠 史跡めぐり特集 北信・小県 「長野」 第137号(1988年1月)
- 1988 信州戸隠山紅葉狩古跡狂歌 堀重徳 「長野」 第139号(1988年5月)
- 1988 戸隠神社蔵・牙笏についての一考察 宮澤和穂 「長野」 第142号(1988年11月)
- 1988 信濃国における修験道の組織化 宮本袈裟雄 「山岳修験」第4号 『里修験の研究 続』(岩田書院2010)に所収
- 1989 善光寺参詣曼荼羅の周辺—善光寺・戸隠信仰とまじりの仏— 「月刊百科」323、1989年9月 岩鼻通明
- 1989 信濃の戸隠神社宝光社本殿(歴史意匠, 計画B) 三浦 正幸 日本建築学会中国支部研究報告集 15, 285-288, 1989-03-19
- 1989 信濃の戸隠神社宝光社本殿 : 三浦 正幸 歴史・意匠 : 中国支部 建築雑誌. 建築年報 1989, 122, 1989-09-20
- 1989 重要文化財戸隠神社本殿修理工事報告書 文化財建造物保存技術協会 編. 重要文化財戸隠神社本殿修理委員会, 1989. 11
- 1990 津村信夫論～戸隠を舞台に～ 石橋充子 駒木原国文 2号
- 1990 北信濃の熊野修験道及び戸隠山修験道の重層活動について 村杉弘 信州大学教育学部紀要(通号 71) 1990. 12
- 1991 邪馬台国と伊勢神宮: 神話脱皮の史実を求めて 鈴木晨道 名古屋: 新戸隠神

社々務所, 1991. 2. /127p ; 22cm

- 1991 書紀記載の水内神についての一考察 宮澤和穂 「長野」 157号 (1991年5月)
- 1991 山王一実神道の展開—乗因を対象として 曾根原理 「神道宗教」 (143), p19-42, 1991-06
『徳川時代の異端的宗教—戸隠山別当乗因の挑戦と挫折』岩田書院 2018 所収
- 1991 戸隠山参詣の旅と民俗 岩鼻通明 山岳修験学会戸隠山大会発表要旨・資料集 1991年9月
- 1992 天竜川と九頭竜の神 宮澤和恵 「長野」 第161号 (1992年1月)
- 1992 善光寺地震と戸隠 二澤久昭 「長野」 第162号 (1992年3月) 歴史随筆特集号
- 1992 信州飯綱山の神仏 麻場長男 「長野」 第162号 (1992年3月) 歴史随筆特集号
- 1992 戸隠竜神考 宮澤和穂 銀河書房 平成四年
- 1992 戸隠山特集 1992年10月 第10号:「山岳修験」
戸隠・飯綱信仰と善光寺 小林計一郎
山岳聖域観に基づく自然護持—信州戸隠の事例 長野 寛
戸隠山修験道における「宣澄踊」 杉村弘
戸隠信仰の地域的展開 岩鼻通明
戸隠神楽と太々神楽 松井憲幸
戸隠神社太々太鼓神楽の音楽の特徴 杉村弘
史料紹介 叡山文庫蔵「飯綱法」
修験道関係文献目録 (1991年)
- 1992 近世の旅日記にみる善光寺・戸隠参詣 岩鼻通明 「長野」 165号平成4年9月
- 1992 「元三大師とおみくじ」宇津純 『仏教民俗学大系8 俗信と仏教』所収
1992/11/30

- 1992 乗因の神道説 菅原信海 早稲田大学大学院文学研究科紀要 哲学・史学編 (38), p37-48, (1992年「山王神道の研究」春秋社にも同題の所説あり)
- 1992 山王一実神道小考 乗因をめぐって 菅原信海 「宗教研究」第五回 学術大会紀要特集 日本宗教学会 1992-03-31
- 1993 戸隠信仰と蕎麦 二澤久昭 「長野」 第167号 (1993年1月)
- 1993 戸隠竜神考・九頭竜神と齒の神様と梨 宮澤和穂 「長野」第170号 (1993年7月)
- 1993 「長野」第171号 (1993年9月) 戸隠特集号
 戸隠神社の縁起宝物等について・・・・・・・・・・松井憲幸
 宝光社地蔵堂と幽魂社・・・・・・・・・・越志徳門
 戸隠・飯縄信仰と善光寺・・・・・・・・・・小林計一郎
 「善光寺道名所図会」にみえる戸隠・飯綱・・・・・・・・小林計一郎
 戸隠史跡めぐり資料
 (口絵) 武田晴信(信玄)願文・一字宝塔法華経残巻・牙笏・顕光流記他
- 1993 観光地化にともなう山岳宗教集落戸隠の変貌-2- 岩鼻通明 山形大学紀要. 社会科学 / 山形大学 編 23(2) 1993.01 p179~198
- 1993 戸隠とその石仏 千種義人 信毎 1993
- 1993 平安時代の戸隠史の文献 滝澤貞夫 『信大言語教育』第3号
- 1994 徳川家康の御神体にかかわる牙笏 宮澤和穂 「長野」174号 (1994年3月)
- 1994 宮沢和穂 持統天皇五年八月の止雨祭祀についての一考察 「信濃」 3 次 V46n7
- 1994 戸隠信仰における怪無山の意義について 宮澤和穂 「長野」177号 (1994年9月)
- 1994 「信濃の山岳信仰」第35回特別展 長野市立博物館 平成6年10月2日発行
 全県の山岳信仰の概況、戸隠、飯綱、皆神山、女人禁制、白沢についてあり。
- 1995 「長野」第180号 (1995年3月) 特集 雨乞い

- 戸隠の雨乞い・・・・・・・・・・・・・・・・・・宮澤豊穂
 戸隠さんへ雨乞・・・・・・・・・・・・・・・・・・矢野恒雄
 戸隠お種池の水で雨乞い祈願・・・・・・・・・・麻場長男
 (口絵) 岳の幟・戸隠お種池・浅河原地蔵尊・豊野町浅野の牛んぼう
- 1996 信濃史の諸問題と善光寺・戸隠 「米山一政著作集 第一巻 信濃毎日新聞社
- 1996 御伽草子の御伽草子享受--『戸隠山絵巻』・『姫百合』を中心に 大島由紀夫 国文学：解釈と鑑賞「特集=御伽草子を読み解く；作品論」至文堂 編 61(5) 1996.05
- 1996 戸隠山物語—興亡一千年の聖山 大藪宏著 1996年9月1日発行 保険毎日新聞社出版部 市ヶ谷本村町2-16 03-3268-1211 発売元戸隠中社
- 1996 乗因の神道説の異端的性格 曾根原理 菅原信海編『神仏習合思想の展開』(汲古書院)所収。後『徳川時代の異端的宗教—戸隠山別当乗因の挑戦と挫折』岩田書院2018 所収。
- 1997 戸隠信仰の歴史 戸隠神社 平成九年五月三十日発行
 戸隠信仰の成立 牛山佳幸
 掘り出された戸隠の歴史 宮下健司
 顯光寺と修験道の発達 井原今朝男
 戸隠山神領の成立と展開 古川貞雄
 戸隠の縁起と記録 二澤久昭
 戸隠の文化財 田幸俊宣
 神仏分離と戸隠神社の成立 越志徳門
- 1997 年中行事と日本文学—戸隠・鬼無里・立山と古典文学 // 高橋貢 石黒吉次郎 小山利彦 // 専修大学人文科学研究所 人文科学年報27号1997
- 1998 戸隠村中社の山の神講 山崎進 「長野」 第197号(1998年1月)
- 1998 宮沢和穂 戸隠信仰の源流—『日本書紀』記載の「水内神」を再考する— 「信濃」 3次 V50n8
- 1998 能「紅葉狩」と戸隠紅葉伝説 西謙一 1998.11 72p；21cm.
- 1999 「観光地化にともなう山岳宗教集落戸隠の変貌(第3報)」岩鼻通明『季刊

地理学』第51巻第1号

1999「戸隠大明神御本地」解題 附・渡辺本翻刻 阿部幹男 「伝承文学研究」
(通号49) 三弥井書店 1999.09 pp76～93

1999 戸隠神社再興と上杉朝鮮出兵 井原今朝男『中世のいくさ・祭り・外国との交
わり—農村生活史の断面』校倉書房所収 1999-10

2000 近代の旅日記にみる善光寺参詣 岩鼻通明 「長野」213(2000年9月)

2001 武蔵野の戸隠講—江戸期農民の雨乞信仰— 西海賢二 『あしなか』257号6
月

西海賢二『東日本の山岳信仰と講集団』2011に所収

2001 絵葉書にみる懐かしの戸隠 ほおずき書房編 平成13年10月19日発行

2001 特集霊山戸隠 「地域文化」No.56 2001年春

対談 宮本袈裟雄&小林計一郎「戸隠のカミホトケ」

長野覚「聖なる森 戸隠の森はいかに護られてきたか、如何に伐り倒されて
きたか」

越志徳門「戸隠講」

2001 神道大系 続神社編 [1] 戸隠 曾根原理 校注 解題

2001 神道大系 続神社編 [2] 戸隠 曾根原理 校注

2002 キツネに化かされた話・・・戸隠村追通の和田弘雄氏 大日方 幸一
「長野」226号 11月

2002 戸隠の民話 戸隠村教育委員会 平成14年1月30日発行

2002 戸隠古道を歩く 離求庵 2002/6/17 発行所・渡辺綱孝

2002 遠くて近松物語(九) 戸隠山の鬼女—「梶狩剣本地」 渡辺保 // 新潮
99(5), 2002-05

2003 図録 戸隠信仰の世界 戸隠神社 平成15年4月吉日

2003 戸隠の鬼たち 国分義司 信毎 2003年8月

2003 即伝と乗因 —彦山修験から戸隠修験へ伝えられたもの— 曾根原理 『山
岳修験』第31号、日本山岳修験学会、2003年

『徳川時代の異端的宗教—戸隠山別当乗因の挑戦と挫折』岩田書院 2018 所収

2003 「御岳神社・戸隠神社 信濃にそびえる山岳霊場」週間神社紀行 学習研究

社 2003-9

- 2003 伝統音楽 音楽が結ぶ人と土地の縁 戸隠神社と「紅葉狩」 水野好子 音楽文化の創造 2003 p. 58-60
- 2003 二重三重の岩戸に隠された、戸隠山の九頭龍神 北沢 房子 青淵 (653), 46-50, 2003-08
- 2004 能のなかの異界 (6) 戸隠山—『紅葉狩』小松和彦 観世 71 (1) 2004-01
- 2004 川と民話 -川とともにあった人々の生活を今に伝えるもの- 越志徳門 『河川文化河川文化を語る会講演集〈その十六〉』 社団法人日本河川協会発行・2004年7月30日第1刷発行
- 2005 戸隠村の合併 二澤久昭 (22) 「長野」 第239号 (2005年1月)
- 2005 善光寺と戸隠——修験者媒介に神仏交流(「山」と「里」の信仰・民俗宗教研究の現在2) 牛山佳幸 信濃毎日新聞 2005年3月19日
- 2005 明治中期・戸隠神社旧社中による教導職—神職への復権をめぐる活動の中で 田川幸生 信濃 [第3次] / 信濃史学会 編 57(11) (通号 670 V. 57 No11) 2005. 11 pp997~1019 日本史学年次論文集 近現代 3-2005年
- 2006 戸隠神社・柱松神事 パンフ 戸隠神社 平成18年7月1日
- 2006 長野県外の戸隠神社と飯綱神社一覧 「長野」 第245号 (2006年2月)
- 2006 十返舎一九の「戸隠善光寺往来」 江戸っ子のための善光寺戸隠案内記 「長野」 小林一郎 (3) 第245号 (2006年2月)
- 2006 新潟県の戸隠・飯綱神社 山崎進 「長野」 246号 (2006年4月)
- 2006 長松戸隠神社と祭神九頭龍様 (新潟県魚沼市) 浦野重利 「長野」 第249号 (2006年10月)
- 2006 「戸隠豆知識」改訂 長野市商工会戸隠支部 2006年10月
- 2006 修験道系柱松における神仏関係:戸隠・妙高・小菅山の比較 由谷裕哉「神道宗教」 東京: 神道宗教学会 (201) 2006. 1 pp1~24
- 2006 戸隠・妙高・小菅山の柱松における神仏関係 由谷 裕哉 宗教研究 通号 347 2006-03-30
- 2006 飯綱信仰・羽ばたく飯綱三郎天狗 特別展 会期・会場: 平成18年7月29

日-9月10日

- 2006 戸隠山の鬼—修験道の鬼と文芸の鬼 内藤正敏 「日本人の異界観 異界の想像力の根源を探る」小松和彦 編所収 東京 せりか書房 2006.10. 後に法政大学出版局『江戸・都市の中の異界』（内藤正敏 民俗の発見4 2009-4) に加筆所収。
- 2006 この眼で見た道中記の世界—関川関所・柏原から戸隠・天橋立まで 佐藤貢 北方風土 / 北方風土社 編 十文字町 (秋田県) : イズミヤ出版, 1980-(通号 51) 2006.1 pp37~53
- 2007 私家版・鬼女紅葉伝説考 端戸信騎 2007年4月吉日発行 発行者堀井謙一
- 2007 『涉世録』について—「白澤避怪図」にみえる妖怪資料 熊澤美弓 愛知県立大学大学院国際文化研究科 2007 愛知県立大学大学院国際文化研究科論集 ; 巻号 : 2007, 8 ; 掲載ページ : 268~244 ISSN 13454579
- 2008 戸隠権現鎮座考 端戸信騎 2008年8月29日発行 発行者堀井謙一
- 2009 戸隠信仰の光 戸隠神社 平成21年4月吉日
- 2009 元三大師 御籤本の研究—おみくじを読み解く— 大野出 思文閣出版 2009年2月20日発行
- 2009 寺社縁起研究会東海支部第一〇回例会
- 会場 : 中京大学名古屋キャンパス0号館 (センタービル) 08A教室
- 交通 : 名古屋市営地下鉄鶴舞線・名城線 八事駅 5番出口すぐ
- 日時 : 2009年8月24日 (月) 13時30分から
- 内容 : 発表1・熊澤 美弓氏
- 「戸隠御師による白澤図入り魔除け札の普及について」
- 2009 戸隠神社中社「天井絵」復元から暁斎筆「日本神楽之図」所在確認まで 横倉千早 「暁斎」:河鍋暁斎研究誌 / 河鍋暁斎記念美術館 編 出版者・蔵 : 河鍋暁斎記念美術館(98) 2009.3
- 2009 関山権現の祭礼と妙高山参り 鈴木照英 山岳修験 44 2009-11
- 「第29回日本山岳修験学会妙高学術大会資料集」2008年に初出
- 2009 一八世紀における宝蔵院祭礼に関わった宗教者について 油谷裕哉 山岳修験 44 2009-11

- 2009 戸隠山の鬼—都市の異界と山の異界 内藤正敏 法政大学出版局『江戸・都市の中の異界』(内藤正敏 民俗の発見4 2009-4) 所収。初出は「日本人の異界観 異界の想像力の根源を探る」小松和彦 編 せりか書房 2006. 10. 加筆あり。
- 2010 九頭龍信仰論素描—戸隠山と箱根の事例を中心に 小松和彦 「水と文化」 所収 秋道智彌 小松和彦・中村康夫編 勉誠出版, 2010. 2
- 2010 戸隠山別当乗因の弟子たち 曾根原理 山岳修験 日本山岳修験学会 編 (45) 2010. 3
- 『徳川時代の異端的宗教—戸隠山別当乗因の挑戦と挫折』岩田書院 2018 所収
- 2010 戸隠の神仏分離について 越志徳門
全国歴史資料保存利用機関連絡協議会]第 255 回定例研究会 平成 22 年 7 月 30
全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関東部会会報 / 全国歴史資料保存利用
機関連絡協議会関東部会 編.
- 2010 明治中期以後、長野県教導職の終末状況-制度廃止前後と、その後の神道教派 田川幸生 「信濃」3 次 62 巻-6 号) 2010. 6 A5 88p 900 円
- 2010 信濃国における修験道の組織化 宮本袈裟雄 『里修験の研究 続』(岩田書院 2010) 所収 初出は「山岳修験」第 4 号 1988-10
- 2010 信州・戸隠の石仏を訪ねて 駒澤琛道 「大法輪」2010-06
- 2011 信濃から見た山岳信仰の受容と特徴 —古代・中世を中心に— 牛山佳幸 「山岳修験」47 号 2011-3
- 2011 小山丈夫 講演記録 飯綱信仰とその広がり 「須高」(73), 1-12, 巻頭 2p, 2011-10
- 2011 信州戸隠宮本旅館蔵白澤避怪図の図像的検討 熊澤美弓 『信濃』第 63 巻 7 号 (通巻 738 号) 2011・7
- 2011 戸隠神私考 桐原健 63(2)(通号 733 V. 63 no. 2) 2011. 2 「信濃」[第 3 次]信濃史学会
- 2011 戸隠講と社家(衆徒) 二澤久昭 「建設ながの」5 月
- 2011 九頭龍さんの御利益 二澤久昭 「建設ながの」7 月
- 2011 全国に戸隠の名をとどろかせた僧 二澤久昭 「建設ながの」9 月

- 2011 戸隠の別當と衆徒 二澤久昭 「建設ながの」11月
- 2012 戸隠信仰と蕎 二澤久昭 「建設ながの」1月
- 2012 柱松神事の復活 二澤久昭 「建設ながの」5月
- 2012 学会発表；中世の戸隠と修験道の展開：『顕光寺流記』を読み解く；鈴木正崇；東京大学東洋文化研究所セミナー「仏教儀礼の成立と展開に関する総合的研究」；東京大学東洋文化研究所第1会議室；2012/11/25
- 2012 戸隠山別當乗因における靈宗神道説 曾根原理 2012年日本山岳宗教学会における口頭発表
『徳川時代の異端的宗教－戸隠山別當乗因の挑戦と挫折』岩田書院2018
に「靈宗神道説の広がり」として改稿所収。
- 2013 「信州戸隠における宿坊建築を中心としたまちなみの変容」西澤潤一郎
『卒業論文梗概集』第29号
- 2013 別當の決断 特別企画展冊子 戸隠神社
- 2013 山岳信仰から修験道へ－戸隠の場合－ 鈴木正崇；『儀礼文化学会紀要』；儀礼文化学会；No. 1/P. 109-132；2013/03/25
- 2013 長野・戸隠神社 宝光社「地藏堂」を訪ねて 駒澤琛道 大法輪 2013-12
- 2013 復活して四回目の戸隠柱松神事－特に祭場に注目して－ 由谷 裕哉「長野」287号2月
- 2013 中世修験道の展開－戸隠山の事例 Caleb Carter 6月1日発表 「日本宗教研究・南山セミナー」
- 2014 「戸隠の宿坊における二棟型から一棟型への変容過程」松山由佳『卒業論文梗概集』第30号
- 2014 「戸隠の宿坊における屋敷構えに関する考察」筒井未生『卒業論文梗概集』第30号
- 2014 連載コラム 長野と全国各地の繋がり（1） 信貴山と戸隠・小林 玲子
「長野」293号2月
- 2014 中世の戸隠と修験道の展開－『顕光寺流記』を読み解く－；鈴木正崇；『異界と常世』（篠田知和基編）；楽瑯書院；；P. 239-330；2013/03/25

- 2014 『信濃の井上氏』 片山正行著 まつやま書房 4月20日 第一章 発祥期の井上氏・井上氏の出自・尊卑分脈/顕光寺流記の井上氏別当/戸隠山と井上一族 第三章 鎌倉時代・戸隠一山の支配をめぐる・鎌倉時代の井上氏別当/承久の変前後の井上氏/『明月記』に現れる後序
- 2014 善光寺から読み解く戸隠 二澤久昭 第二十回 善光寺寺子屋文化講座 (パンフ) 2014年11月
- 2014 善光寺と戸隠寺の関係をめぐって 牛山佳幸 『市誌研究ながの』第21号 A4判 160頁 価格1,400円 平成26年3月発刊
- 2014 長野市立博物館収蔵資料目録 歴史14 「善光寺信仰関係資料」3月28日 (佐々木コレクション目録で戸隠関係を含む)
- 2014 神道から見た仏教 (2014年10月21日の報告原稿に加筆・修正) 鎌田東二 2014年全体研究会プロシディンクス (2015年3月31日発行 龍谷大学アジア仏教文化研究センター)
- 2015 『飯綱』『戸隠』を訪れた人びとと、描かれた霊場 講師 遠藤公洋 (長野県歴史館専門主事)
平成27年2月7日 「「善光寺道名所図会」と街道の風景」(やさしい信濃の歴史講座・長野県立歴史館)
平成27年2月28日 「信濃の歴史講座」(飯田市美術博物館主催 長野県立歴史館と連携開催)
- 2015 信仰のみち 善光寺・戸隠・飯縄・小菅・斑尾・妙高 長野市立博物館
平成27年3月31日
- 2015 戸隠山九頭龍考 端戸信騎 2015/3/29 オフィスエム 発行者堀井謙一
- 2015 『戸隠信仰の諸相』 発行・戸隠神社 平成二十七年五月三十日
第一部 戸隠信仰と自然
戸隠の山と水のコスモロジー 鎌田東二
—奥社参道・杉並木の設計技術とその思想及び精神性—
はじめに
一 戸隠神社奥社参道杉並木と天海と天台系修験道
二 乗因の山王一実神道と戸隠山縁起
三 戸隠曼荼羅と生態智
おわりに ～九頭龍コスモロジーの再興と再発見～
戸隠信仰遺跡の研究 一戸隠本院編— 遠藤公洋

はじめに

I. 戸隠奥社信仰遺構群のあらたなとらえ方

II. 戸隠奥社遺構群の検討

III. まとめ

奥社の杜を繋ぐ

龍の息づく森に学ぶ（戸隠奥社の杜と杉並木を守る会調査報告より）
林部直樹

奥礼の杜

杉並木周辺の毎木（樹木植生）調査

社叢全域の巨木調査

まとめと今後に向けて

戸隠奥社の杜と杉並木を守る会

奥社の杜に生育するスギの遺伝的多様性と遺伝的特性 中村千賀

押し木で増やしたスギ

遺伝子からみたスギの類縁関係

遺伝的多様性と今後の補植について

戸隠奥社周辺の植物群集の移り変わり

花粉化石から過去を探る

田辺智隆

はじめに

花粉の化石

花粉化石からみた戸隠高原の植生

終わりに

戸隠の自然環境、特に植物について

大窪久美子

1. 戸隠の自然環境

2. 戸隠の植生

3. 戸隠の植物と人との関わり

第二部 戸隠信仰をめぐる諸問題

戸隠・飯縄の修験

—戸隠修験は何処を目指したか—

井原今朝男

はじめに

I 戸隠修験の思想と伝承・史実

II 室町期～織豊期の戸隠・飯綱修験の発展と衰退

III 江戸期の戸隠山頭光寺の格式と戸隠御師と両界山山伏

むすびに

中世の戸隠頭光寺をめぐる諸問題

—山内衆徒の確執と対立抗争についての再検討—

牛山佳幸

はじめに

(1) 宣澄殺害事件をめぐる

(2) 衆徒の離山事件をめぐる

おわりに

戸隠信仰遺跡の研究 —筏が峰編—

遠藤公洋

I 筏が峰頭光寺遺跡の意味

- II 筏が峰の遺構の概要
- III 筏が峰の遺構の特色
- IV 筏が峰の信仰世界を読み解く
- V 遺構から見た筏が峰移転の様相
- VI 課題

第三部 戸隠信仰が育んだ文化

文化財としての太々神楽

二澤久昭

はじめに

第一節

神楽の現在 長野市指定無形民俗文化財から県指定へ
神社以外での神楽の献奏
文学者のみた神楽

第二節

明治初期の神楽を巡る状況
太々神楽の再興
富田光美と久山理安
「戸隠神社社務所規則条件」(明治十六年一月施行)
吉備楽が導入された事情

第三節

栗田家と徳武松王
江戸時代の神楽はどんな形で奉納されたのか
現在伝わる最古の記録
天明四年栗田永代神楽
社家栗田と三院衆徒との間の和解
神楽殿の変遷をたどる

終わりに

戸隠を訪れた近代の文人

堀井正子

林芙美子は宝光社に定宿が
長与善郎の残した絵
二澤家の芭蕉句碑
『俳人一茶』の出版
高浜虚子の「戸隠行」
中村草田男、戸隠の地蔵盆に会う
明治の戸隠古道
戸隠の名月と戸隠山登山
二つの文学碑 津村信夫の「戸がくし姫」
川端康成の『牧歌』
長井雲坪は戸隠で自然に目覚める
江見水蔭の戸隠山探検隊
画家のみた中社と宝光社
伊藤左千夫も日帰りで戸隠へ
戸隠百首

幸田文の偶然
もう一つの偶然
戸隠を訪れた近代の文人

第四部 戸隠信仰と集落

伝統的建造物群保存地区の調査について

土本俊和

1. はじめに一法隆寺と善光寺一
2. 重要伝統的建造物群保存地区
3. 戸隠
4. 宝光社、中社、奥社の空間構成
5. 院坊と在家の空間構成
6. 戸隠の小屋
7. おわりに一戸隠のいとなみ一

高距御師集落としての中社・宝光社

宮下健司

- 第一節 高冷地に開かれた信仰拠点
- 第二節 戸隠神領と戸隠信仰
- 第三節 農業神としての戸隠信仰
- 第四節 高距御師集落の中社・宝光社
- 第五節 御師集落の集落構成
- 第六節 社家・在家の継承と仕事
- 第七節 社家と在家が一つとなった講
- 第八節 高距御師集落の重伝建指定に向けて

年表

「奥社の杜を繋ぐ」奥社社叢の樹木分布図

2015【コラム】戸隠御師と白澤 熊澤美弓 『怪異を媒介するもの』（勉誠出版 2015・8月）の「Ⅲ 読み解く・鎮める」のコラム

2015 長野市歴史的風致維持向上計画

第2章 3 歴史の変遷 (7) 戸隠神社と戸隠信仰

第3章の 2 戸隠地域 (1) 戸隠神社の式年大祭にみる歴史的風致
(2) 戸隠信仰と戸隠古道にみる歴史的風致

2015 「地方学僧と広学堅義—戸隠覚照院所蔵文献を通じて—」木村周誠

「信州戸隠山における法華信仰について」塩入法道

「戸隠権現信仰の一考察」木内堯大

「近世戸隠における修験の弟子入りについて」中川仁喜

以上、平成二十七年天台宗教学学会（H27年11月6・7日開催）口頭発表

- 2015 「昭和初期における地域史研究の一齣—長野戸隠神社調査を手がかりに—」 関口崇史。佛教文化学会第25回学術大会（H27年12月5日）発表
- 2016 「地方学僧と広学豎義——戸隠覚照院所蔵文書を通じて——」 木村周誠
「天台学報」58号10月
- 2016 「戸隠権現の一考察 翻刻・注『戸隠権現和讃』」 木内堯大 「天台学報」58号10月
- 2016 書評と紹介 越志徳門・大杉明彦・小松寛子編『戸隠信仰の諸相』 岩鼻通明 「山岳修験」(57):2016.3 日本山岳修験学会 編
- 2016 展示批評 長野市立博物館平成二十七年度特別展示 「信仰のみち 善光寺・戸隠・飯縄・小菅・斑尾・妙高」 「狐にまつわる神々」 前嶋 敏 地方史研究 65(5), 105-109, 2015-10
- 2016 戸隠神社宝光社の建築彫刻に関わったと考えられる彫工 草間律 『市誌研究ながの』第23号 A4判 139頁 価格1,500円 平成28年3月発刊（宝光社の十二支の画像掲載あり）
- 2016 戸隠—伝統的建造物群保存対策調査報告書— 3月25日 長野市教育委員会
- 2016 戸隠顕光寺史関係年表（古代・中世編）〔増補修正版〕 牛山佳幸 信州大学教育学部研究論集 第9号
- 2016 九頭龍さまに水を拝借する 林部良子 「あをがき」平成28年「秋冬号」戸隠神社発行 2016-10-01
- 2016 中近世の「戸隠山」とその信仰—「離山」と配札を手がかりに 遠藤公洋 10月16日 地方史研究協議会大会 妙高市新井ふれあい会館
- 2016 北信濃の山岳信仰—米子と戸隠を中心として 宮下健司 須高郷土誌研究会総会講演記録 「須高」83号 11月1日
- 2016 戸隠信仰と水 九頭龍さん 二澤久昭 12月28日発行 「地域文化」No.119㊿winter
- 2016 講演「高距御師集落としての中社・宝光社」宮下健司（元長野県立歴史館総合情報課長 第7回茅葺きフォーラム「信州戸隠 高距御師集落と茅葺き」6月11日
- 2016 問題提起 廻国行者から木食行者へ：妙高から戸隠への足跡を中心にして（大会特集(2)「境(さかい)」と「間(あわい)」の地方史：信越国境の歴史像）西海 賢二
- 2016 信州戸隠の宿坊における神殿周辺の変容過程 佐野 なつき, 土本 俊和 建築歴史・意匠 (2016), 533-534, 2016-08-24 日本建築学会
- 2016 信州戸隠の宿坊における神殿周辺の変容過程 佐野 なつき, 土本 俊和

- 日本建築学会北陸支部研究報告集 Proceedings of Annual Meeting of Hokuriku Chapter, Architectural Institute of Japan (59), 555-558, 2016-07
- 2016 戸隠山別当桂海について：久山家文書の新出史料紹介（平成二十八年度天台宗教学大会記念号）中川 仁喜 天台学報 = Journal of Tendai buddhist studies (59), 61-72, 2016
- 2016 戸隠の小屋：一掘立棟持柱を持つ小規模建造物一 滝澤 秀人，奥野 隆史，土本 俊和 This paper clarifies the architectural characteristics of the small structures with the Hottate-Munamochibashira structure found in Togakushi. As a result of our survey, we found that these nineteen … 日本建築学会計画系論文集 81(720), 437-447, 2016
- 2016 新規選定 長野市戸隠伝統的建造物群保存地区（新選定の文化財 伝統的建造物群）一（重要伝統的建造物群保存地区の選定）月刊文化財（639），47-50, 2016-12
- 2016 「神仏共生」に関する総合的研究 木村周誠 平成 27 年度 大正大学学術研究助成 研究成果報告書，11-12（2016-03-15）
- 2017 **Constructing a Place, Fracturing a Geography: The Case of the Japanese Tendai Cleric Jōin** Caleb S.Carter *History of religions* Volume 56, Number 3 | February 2017
- 2017 『神社資料を活用した日本天台仏教史（近世・近代）に関する研究』一平成 27 年度助成研究「神仏共生」に関する総合的研究の継続的発展として一木村周誠 平成 28 年度 大正大学学術研究助成 研究成果報告書, 19-20（2017-03-15）
- 2017 書之美 写経とは思えぬ躍動感 戸隠切（法華経巻第 4 断簡・写経手鑑「紫の水」の部分） 島谷弘幸 2017 年 6 月 11 日 毎日新聞・日曜くらぶ 5 面
- 2017 戸隠神社 御神籤ものがたり（その 1） 「あをがき」第 10 号平成 20 年増刊夏号・戸隠神社
- 2017 中近世の戸隠山とその信仰—「離山」と配札を手がかりに一遠藤 公洋 『信越国境の歴史像—「間」と「境」の地方史—』所収・雄山閣 10 月 20 日刊
- 2017 乗因の作り変えた山王一実神道：戸隠山の位置をめぐって（特集 近世祭祀と政治）カーター・ケイレブ 季刊日本思想史（82），90-106, 2017 ペリかん社
- 2017 信州戸隠山における法華信仰：法華和讃に関して（平成二十九年度 天台宗教学大会記念号）塩入法道 天台学報（60），49-61, 2017
- 2018 中世修験道の地域的な展開を巡って—戸隠山の事例—（カーター・ケイレブ） 日本山岳修験学会・同第 39 回大山学術大会実行委員会）10 月 20 日（土）～22 日（月）
- 2018 神社資料を活用した日本天台仏教史（近世・近代）に関する研究 平成 29 年度 大正大学学術研究助成 研究成果報告書, 15-16（2018-03-15） 木

村周誠・塩入法道・木内堯大・中川仁喜・小林順彦・鈴木行賢・関口崇史・藤田祐俊

- 2018 徳川時代の異端的宗教－戸隠山別当乗因の挑戦と挫折 曾根原理著 岩田書院
- 2018 書評と紹介曾根原理著『徳川時代の異端的宗教－戸隠山別当乗因の挑戦と挫折』中川仁 山岳修験 (61), 96-99, 2018-03
- 2018 戸隠神社 初代神主・久山理安の位階拝任 堀井謙一 戸隠神社広報誌「あをがき」平成30年[秋冬号] 平成30年10月1日
- 2019 戸隠「大沢通」探し 市村和義 巽俊哉 「岳人」1月号の「岳人掲示板」
- 2019 戸隠去来抄 第九回 市井の人々の戸隠去来抄 病氣平癒を願い戸隠参詣 林部良子 戸隠神社「あをがき」第14号 令和元年[春夏号] 令和元年5月1日
- 2019 戸隠神社 御神籤ものがたり 令和元年増刊夏号
- 2019 戸隠地質化石博物館2018夏の企画展 「めざせ!戸隠山～道を求めて登った人々～」について 中村千夏 長野市立博物館2019年3月
- 2020 山の掲示板 [特別編] 戸隠の謎の古道「大澤通り」を探して・「仏心」石碑の歴史的発見、その後 市村和義 巽俊哉 1月15日(水)発売 山岳雑誌『岳人』2020年2月号 No. 872
- 2021 戸隠信仰を紡ぐ 3月 戸隠神社発行
- 第一部 式年大祭 原点を探る旅
- 式年大祭のモデルとなった御開帳と別当、人々の暮らし-
 - はじめに
 - 戸隠竹細工の起こり
 - 元禄の世の戸隠
 - 代官小川六兵衛の日記を中心に-
 - 小川六兵衛『日次記 第二』に見る宝永の戸隠
 - 正徳二～三年の訴訟
 - 別当、神領百姓と衆徒-
 - 天明の国元開帳
 - 史料「戸隠山顕光寺国元御開帳諸事留帳」(宝光院年行事)『長野県史 近世史料編』所収
- 以上 二沢久昭
- 文化の出開帳 文責＝文化財委員会
- 第二部 激動の時代をゆく -幕末から明治の戸隠-
- 弘化の善光寺地震と社殿再建
- 弘化の地震後の三社の再建に関わったと考えられる大工、彫工について-
- 草間律
- コラム 近世の渡御の図「所見」

～江戸期、僧侶がご神体をお還ししていた～!?	中川仁喜
別当慈谿による三社と街並みの整備	林部良子
本坊久山家の歩みに見る明治の宗教改革	久山勝彦
明治の宗教改革	
-戸隠の神仏分離の経過-	越志徳門
第三部 未来へ	
戸隠神社式年大祭と文化財保護への取り組み	越志徳門
中社大鳥居の建替えと御鳳輦調整	宮川和工
未来へ紡ぐ高距御帥集落	
-戸隠重伝建の街づくり-	宮下健司